

小学生国内交流事業団員募集!



小学生国内交流事業は、昭島市内に在住する小学5・6年生の児童が岩手県岩泉町の小学生等と交歓・交流し、相互理解とふれあいを深めるとともに、社会性を育み、心豊かな人となることを目的に相互の地元で宿泊・研修する事業です。

令和6年度は、昭島市制施行70周年記念事業として、研修内で子ども未来会議を開催し、70周年記念式典にて発表をしていただきます。

※本年度、ホームステイは実施せず、合同宿泊になります。

1 交歓・交流期間

- ① 岩泉町での交流 7月30日（火）～8月 1日（木）【3日間】
- ② 昭島市での交流 8月11日（日）～8月13日（火）【3日間】

2 参加費 1人 12,000円

- ### 3 参加資格
- ①昭島市内在住の小学校5年生・6年生であること。
 - ②積極的に岩泉町の小学生と仲良く交歓・交流ができること。
 - ③輪を乱さず、集団行動や身の回りのことができること。
 - ④すべての事前研修に参加できること。

4 募集人員 25名

5 申込期限 令和6年5月24日（金）

- ### 6 決定
- 申込者が多数の場合は、昭島市と岩泉町の申し込み状況（男女の比率）などを基に選考で決定します。選考結果は6月中旬に郵送します。

岩泉町ってどんなところ？

岩手県岩泉町と昭島市は、平成5年に開催されたTAMAらいふ21「昭島の日」のテーマ「水」がキーワードとなったイベントを機に「水」が取り持つ縁により交流が始まりました。

岩泉町は人口約1万人で、町の面積は992.36km²（昭島市の約57倍）もあります。東に三陸海岸、西に北上山地を望み、「龍泉洞」をはじめとする鍾乳洞群、白樺林、大草原など変化に富んだ自然に恵まれた魅力のある町です。

町の産業は、山林原野を利用した畜産、木材資源を利用した木工品、山菜やキノコなどの加工品、焼き物や織物などが生産され、また三陸海岸漁場と清流の川から捕れる鮭や淡水魚の加工品などが数多く生産されています。



▲洞くつの形がハート型に見えるスポットも人気です

「龍泉洞」は日本三大鍾乳洞のひとつで、国の天然記念物に指定されています。その奥から湧き出る清水は、数か所もの深い地底湖を作り、中には水深120メートルと日本一のものもあります。

洞内は現在も調査を継続しており、未知の部分もまだ多いとされています。芸術品のような鍾乳石や世界有数の透明度をほこる地底湖が見どころとなっています。

詳細・応募方法

別紙「小学生国内交流事業 団員応募用紙」を昭島市ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、令和6年5月24日までに所属の学校へ直接ご提出ください。
※応募目的は参加児童の手書きが必須となります。
※応募用紙は学校でも配布しています。
※私立・市外の小学校へ通っている方は下記担当へご提出ください。

HPはこちら！



お問い合わせ

昭島市 子ども家庭部 子ども未来課 子ども政策係 担当：北村

TEL：042-544-4326（直通） Mail：kodomomiraika@city.akishima.lg.jp